

第 一 部

朝の光の中に

song by 川 嶋 孝 志

若者の希望に満ちた明日を力強く歌った曲です。まさに私達の姿そのものを歌います。

Canticle

arr. by 長谷部 純

反戦を主張する鋭い訴えが、この美しいメロディーの中に織りこまれているのがおわかりでしょうか。本来英国のトラディショナルをポール・サイモンが取り上げ、Scabourough Fair という題名であまりにも有名です。

愛なき世界

arr. by たにだ きよふみ

レノンニマッカートニーの作品で、失恋してこれからは一人ぼっちで生きてゆくといいながら、心の中では、もう一度彼女に帰ってきて欲しいと願っている甘えん坊の男の歌です。そんな彼に“静かにおやすみなさい”とささやきかける子守唄をつけて歌ってみたいと思います。

Love's been good to me

arr. by 村 田 元 紀

今、アメリカで人気絶頂の天才詩人ロッド・マッケインの作詞作曲で、荒れはてた若者の心にオアシスの様に広がる恋の喜びを素朴に美しく表現します。

越後の唄

arr. by 熊沢 広・桜井 晴久

越後に流れる糸魚川、その川に眠る緑のヒスイ…… そんな越後地方の伝説を歌った美しいメロディーの曲です。

North Country Maid

arr. by 高 松 啓

生活苦のため出かせぎに出た少女の故郷を思う気持ちを、イギリス民謡独特の、悲しく美しいメロディーにのせて歌いあげます。

ばあちゃんの子守唄

Song by 川 嶋 孝 志

昔、昔幼なかった頃のおばあちゃんのなつかしい思い出の数々、殺利とした現代に生きる我々をととても暖かいものでつんでくれます。

ステキな ママさんと おいしいやきとり
おふくろの味！バツグン！！
お気軽にどうぞ



やきとり 福ちゃん

渋谷のんべえ横町

てんわ 四〇〇-二六二五

Guantanamera

arr. by 桑原竜司

革命を企て失敗し殺された19世紀のキューバの詩人オセ・マルティは死に際して辞世の詩を残した。“私は驢のつけない男です。死ぬ前に私の魂の詩を残しておきたいと思います。私の詩は明るい緑色ですが、燃えるような紅色でもあります。私の歌は心の安まる隠れ場所を探す子鹿のようでもあります。私の真心を貧しい人々に分ちたい”

Sometimes I feel like a motherless child

arr. by 高松啓

古くから伝わる黒人霊歌の一つです。普通黒人達の歌う曲には、何かしら希望をめざす光がありますが、この曲は終始絶望感がただよっています。母を持たない子供の様に。

A place in the sun

arr. by 桑原竜司

盲目のR&Bシンガーのスティビー・ワンダーのヒット曲。明るい陽ざしのあたる所、希望に満ちた地にはばたいて行きたいという、人間の自由を求める気持ちを歌います。



15分間で……
(特選)
おいしいご飯……

アルファ米

マナスル登山隊・南極観測隊使用

完璧の装備……
……尾西アルファ米
困難な登山に生米では
負担が掛る。炊飯の手数を
省き、ピッチを稼ごう……
山男の…何んと言っても
『山のめし』

《山の常食・非常食》

お求めは全国の運動具店で



尾西食品株式会社

本社 東京都港区芝4丁目6番6号(大倉ビル) (452)4020
富山工場 富山市牛島新町31(21)5 9 3 5
大阪工場 大阪市東淀川区新高南通2の9 (391)5901・5995

第 二 部

Up Up and Away

arr. by 新 倉 恭 一

私のすてきな気球、空高く星のもとまで行きましょう。恋が待っている空の果てまで…… 私の気球でふわふわと夢を追いかけて、サァ!!あなたと。

八 木 節

arr. by 川 嶋 孝 志

上州の有名な民謡です。景気をつけていきましょう。手拍手などいかがですか。

Cotton fields

arr. by 川 嶋 孝 志

遠い昔の子供の頃の綿畑の思い出、苦しいこともあったけれども、あのなつかしい綿畑へまた戻りたい…… こんな内容のフォークソングの代表的な歌です。

Island in the sun

arr. by 高 松 啓

自分の土地を離れて、さまよった旅人が再び帰りついた時、やっぱり自分の土地が一番良いのだとわかった。自分の土地を耕す喜び、自分の土地で生きる喜びを歌います。

童謡メドレー

arr. by K. W. F. M. A. '67

幼なかつた頃、神社へ続く道で見た夕焼け。畑には赤とんぼが飛びかい、遠くでカラスが鳴いています。こんな情景をおもいださせ、私達のノスタルジックな心をくすぐるなつかしい童謡の数々、忙がしい生活に追われている時、我々はふとこんな歌を口ずさみたくなるのです。

明日への旅路

Song by 伊 藤 康 二

自由という広大無辺の森の中で、今声限りに“否”を呼ぶ若者がいる。一人歩きを始めたばかり、右も左もわからない若い旅人、一個の歯車である前に一個の人間でありたい。明日に向けて死にもの狂いで、生きる若者の精一杯の叫び……あなたも心の中で一度は歌ったメロディーだと思えます。

ハバナギラ

arr. by 福 山 敦 夫

非運の民、ユダヤ民族の独立を誓う歌です。昔から迫害されつづけてきたユダヤ人の自由への執着心が、身にせまる迫力でもってあなたの心をとらえるでしょう。

Spinning Wheel

arr. by 桑 原 竜 司

“上っていったものは落ちてくる運命にある。糸車は廻るいつもクルクルと”といった内容のどちらかといえば東洋思想的な発想の歌です。こうした歌詩の曲がヒットする背景に現在のアメリカ社会の病根の様なものがのぞかれる気がします。

Today

arr. by 桑 原 竜 司

愛しあうものにとっては、はかない明日に何か望むより今、生きて愛していることが大切なのである。木々の間にこぼれる様に咲いている花もいつか枯れて木から落ちてしまう。だから、その間に生きているあかしを精一杯たてなければならぬのだ。そして私もあなたに愛に満ちた心の花を開いてみせよう。今日が終らないうちに……

男 と 女

arr. by 新 倉 恭 一

有名なフランス映画「男と女」のテーマソングです。ボサノバ的雰囲気でもKWらしからぬムードをお楽しみ下さい。

お山に柿の実

Song by 伊 藤 康 二

現代の大都会に住む人間達の忘れかけた故郷への感情を直接的な詩的感情にのせて素朴に歌い、故郷の秋の風を会場に吹きこみます。

青春の旅路

Song by 中 西 正 治

太平ムードに毒された現代にもマイホーム主義的な“小っちゃな倅せ”では満たされない部分が心の奥底にあるような気がします。あらゆる物が満たされているようで、かんじんな何かが足りないような。本当に生きたと言える生活を求めて私達は苦しい心の旅に出なければならないのでしょうか。

アバナ

arr. by K. W. F. M. A.

アフリカ現住民の歌ですが、我々はこの唄を葬式の唄として理解しました。人の死に対する疑い、興奮、悲しみ、虚脱感に至るまでの感情の変化を表現します。

赤い貝がら

arr. by K. W. F. M. A.

この唄は、3、4年前、日本にいわゆるフォークブームがやってきた頃、マイク真木などが歌った唄です。時とメロディーの持つユニークな美しさが私達を日本的な美の世界へ運びます。

Oh Freedom

arr. by 川 嶋 孝 志

フリダームソングの最も代表的な一つです。黒人達の求める自由はという問題から、さらには我々は現存する自己における自由とは何かという問題を深く追求していかなければならないと思います。

さよならの唄

Song by 尾 西 洋 次

“さよなら”この言葉は、悲しい言葉です。でも決して“もう会えない”というのではなく“いつかまたお会いしましょう”という意味なのです。私達のコンサートを飾る最後の歌。また来年お会いしましょうと、全員が声を合わせて歌います……さよなら!!と。



*Nancy Chih Ma's
Chinese Restaurant*

華 都 飯 店

馬 遲 伯 昌

Château Mita
7-1-2-chome, Mita
Minato-ku, Tokyo
TEL 453-7092
453-4171

純喫茶



新宿区百人町4-413
TEL 363-1151